

講義と実演で学ぶ！拘縮ケアのコツ

2026年3月1日(日) 開催

拘縮予防・改善のためのケア技術（東京会場）

Q.褥瘡と同じ思考で、拘縮対策をおこなっていませんか？

褥瘡予防は「外力の除去」が中心ですが、拘縮予防は、「筋緊張を下げること」が重要で、両者の対策法は異なります。本セミナーでは、拘縮の種類と原因から、具体的なアプローチ方法まで丁寧に解説します。また、どんな環境でも準備がしやすい「安価で効果的な物品」も紹介します。

開催日時	2026年3月1日(日) 13:30～16:30（開場 13:15～）
会場	連合会館／東京都千代田区神田駿河台3-2-11 【交通】東京メトロ千代田線 新御茶ノ水駅 B3出口から徒歩0分
講師	田中義行(たなかよしゆき) 理学療法士
対象／定員	すべての医療介護従事者／定員30名
受講料金	11,000 円 （税、資料込み） ※お支払方法は、銀行振り込みとなりますが、クレジット決済を希望する方は、当社WEBサイトからお申込みください。（QRコードからWEBサイトに移動ができます）
参加特典①	復習、伝達がしやすいように、完全カラー版のテキストをご用意いたします
参加特典②	過去開催の同セミナー(オンライン版)の収録映像を2週間限定で視聴ができます
プログラム	<p>■拘縮ケアに必要な基礎知識とは：褥瘡予防と拘縮予防の違い／触り方（虫様筋握り） ■下衣の脱衣・着衣介助のポイント：つかんでいる手をやさしく離す方法 ■拘縮の種類と対応：Hoffaの分類／神経性拘縮の対応／非麻痺側座面のみ高くする座位調整／神経性拘縮の対応は座位だけなのか？ ■筋性拘縮の理解と評価：抗重力筋と筋性拘縮の原因／根本要因と助長要因／見極め方とチェックポイント(6つ) ■介助技術と座位調整：座位調整で気をつけるポイントなど ※この講座では、実演の時間を設けるため、プログラムの内容は、当日の進行状況により変更となります。</p>



講師：田中義行

理学療法士、株式会社大起インゼルヘルプ 介護事業部

都内病院、理学療法士養成校専任講師、介護老人保健施設リハビリテーション科責任者を経て、現職。職場では、介護技術のサポートに回り、それ以外では各地で研修や現場での直接指導も行う。著書「介護に役立つ! 写真でわかる拘縮ケア」「写真でわかる移乗・移動ケア」など多数

WEBからの
お申込は、
こちらの
QRコードへ→

お申込み方法
& お申込後の流れ

- ① FAX、電話、ホームページからお申込みください。（下記参照）
- ② お申込みをされた方には、セミナー当日のご案内、受講料のお支払方法などをお知らせします。
- ③ 開催日が近くなりましたら、当日案内を郵送いたします。

主催（お問合せ先）
メディカルセミナーズ事務局
東京都調布市東つつじヶ丘1-2-6
電話：03-6909-0870

✓FAXの場合：下記に必要事項をご記入の上、FAXしてください。当社よりお申込み代表者様宛にFAXでご返信いたします。

✓電話の場合：当社(03-6909-0870)に電話をしてお申込みください。※受付:平日9時から17時

✓ホームページの場合：右上のQRコードからお申込みください。当社よりメールでご返信いたします。

お申込み 代表者名	フリガナ	施設 名	勤務 部署
受講票送付 住所	↓どちらかを○で囲ってください。〒 (自宅 ・ 勤務先)		
参加人数	名	電話番号 (緊急連絡先)	FAX番号 (必須) (自宅 ・ 勤務先)
すべての受講者名／フリガナ		ご職種	すべての受講者名／フリガナ
1		3	
2		4	

メディカルセミナーズ事務局行き
お申込み F A X 番号（24時間受付）

▶ 050-3488-0116